

教育委員会定例会日程

平成25年7月23日

- 1 開 会
- 2 前回会議録の承認
- 3 会議録署名委員の決定
- 4 議事

日程第1

議案第18号

特別支援学級で使用する教科用図書の採択について (教育指導課)

5 報告事項

(1) 市議会6月定例会の概要について (資料1 教育総務課)

6 閉 会

議案第18号

特別支援学級で使用する教科用図書の採択について

特別支援学級で使用する教科用図書の採択について、議決を求める。

平成25年7月23日提出

小田原市教育委員会
教育長 前田 輝男

平成26年度使用学校教育法附則第9条による教科用図書採択一覧表

小田原市教育委員会

発行者名 (コード)	図書 コード	一般図書名	種目	希望理由
JTB 62-56	501	のりものDVDブック 電車まるごと大集合	生活	切符の買い方や電車でのマナーなどを学習する際に参考となる教材である。
NHK出版 72-24	537	NHKシリーズ わくわくゴロリのつくってあそぼうたのしいまち	図工 美術	写真が多く提示されているので、視覚的に作り方を捉えることができ、児童の自主性をのばしていくのに適しているため。
	536	NHKシリーズ わくわくゴロリの牛乳パックで作ろう	図工 美術	写真が多く提示されているので、視覚的に作り方を捉えることができ、児童の自主性をのばしていくのに適しているため。
	526	NHKつくってあそぼう工作絵本 わくわくゴロリの新聞紙でつくろう	図工 美術	写真が多く提示されているので、視覚的に作り方を捉えることができ、児童の自主性をのばしていくのに適しているため。
PHP 77-1	001	子どもの字がうまくなる練習ノート	書写	イラストやマス目を手掛かりに繰り返し練習し、正しくいねいに字を書くことができる教材である。
あかね書房 01-1	584	トリックアート図鑑3 作ってふしぎ!?トリックアート工作	図工 美術	トリックのあるものを作ることにより、工作に対する興味・関心が高まる。
	A04	もじのえほん かんじ(2)	国語	漢字の音読みと訓読みについて、簡単な漢字を通じて学べるようになっているので、楽しみながら学習できる。
	103	あかね書房の学習えほん ことばのえほんABC	英語	イラストを多く取り入れて身近なものの名称を覚えやすくしているため、英語に興味・関心を持たせるのに適している。
かもがわ 56-13	501	特別支援教育のカード教材 意味から覚える漢字イラストカード1年生	書写	意味と結びつけながら漢字の形を覚えることができる
	506	あたまと心で考えようSSTワークシート 自己認知・コミュニケーションスキル編	生活 社会	楽しくSST行いながら、コミュニケーションを身につける学習に適している。
	508	特別支援教育のカード教材 意味からおぼえる漢字イラストカード2年生上	書写	漢字の意味を表す絵が漢字とともに示されていて、簡単な漢字を読み始めた本児が新しい漢字に関心をもちやすく、楽しみながら学習することができる。
	509	特別支援教育のカード教材 意味から覚える漢字イラストカード2年生下	書写	漢字の意味を表す絵が漢字とともに示されていて、さらに新しい漢字に関心をもち、楽しみながら学習することができる。
くもん出版 08-1	517	やさしいかん字	書写	漢字の意味を理解して読み書きできるようにまとめられていて、簡単な語句や短い文章を書く力を伸ばすことができる。
	520	やさしいかずかぞえ	算数 数学	身近なものが視覚的に理解しやすく工夫されているので興味をもって具体物を数える学習ができる。
	523	とけいおけいこ1集	算数 数学	文字がはっきりしており、わかりやすい絵が挿入されているため、時計や暦に関心をもつことができる。
	524	とけいおけいこ2集	算数 数学	わかりやすく提示されているため、簡単な時計の読み方・時刻を理解することができる。
	525	たしざんおけいこ1集	算数 数学	ドリル式で毎日少しずつ学習を進めることができるため、たし算の基礎を学習することができる。
	568	ゆびなぞりカードひらがな	国語 書写	なぞる部分に凹凸があり、なぞりながら確認できるので、文字への関心を高めることができる
	569	書きかたカードカタカナ	国語 書写	大きな字と絵でカタカナが覚えやすく、カタカナを自分で繰り返し練習することができる。
	570	書きかたカード漢字	国語 書写	大きな文字で書き順と共に表示されているので、文字を整えて書くことを苦手とする児童の練習に適していると考えられる。
	576	かずカード	算数 数学	1～50までの数字とその量について、一枚ずつカードで理解しやすいように工夫されている。
	600	CD付き英語カードあいさつと話しことば編	英語	英会話の表現と英単語を読みながら、CDで発音を聞くことができ、簡単な英語を使って表現したり、やり取りしたりする学習ができる。
	604	CD付き英語カードたべもの編	英語	身近な食べ物の英単語を、CDで発音を聞きながら学習ができる。
	605	CD付き英語カード たのしい会話編	英語	CDを聴きながら発音も確かめるので、生徒の興味関心も高く、楽しく学習できる。
	621	小学ドリル算数計算 1年生のたしざん	算数 数学	簡単な数値から初めて、設問を読んで自分で式を立てて答えを導くなど、数量の処理や計算する学習を進めることができる。
	625	小学ドリル算数計算 3年生のかけ算	算数 数学	かけ算の筆算の仕方をスモールステップで繰り返し練習することができる。

くもん出版 08-1	626	小学ドリル算数計算 3年生のわり算	算数 数学	わり算の商やあまりの出し方をスモールステップで繰り返し学習することができる。
	629	小学ドリル算数 3年生の数・りょう・図形	算数 数学	数量や図形をスモールステップで繰り返し学習することができる。
	634	小学ドリル算数 2年生の文しょうだい	算数 数学	簡単な文章問題を読み、そこから立式する力を付けることができる。
	642	小学ドリル国語 2年生のかん字	書写	一文字ずつなぞることから始め、文の中で使えるようになるまで、きめ細かなステップで構成されており、正しい字を書くことができる。
	644	小学ドリル国語 4年生の漢字	書写	一文字ずつなぞることから始め、文の中で使えるようになるまで、きめ細かなステップで構成されており、正しい字を書くことができる。
	646	小学ドリル国語 1年生の言葉と文のきまり	国語 書写	言葉の知識や決まりについて説明がされているので、文字に関心を持ち、読もうとしたり、文字を書くことに興味を持つことができる。
	648	小学ドリル国語 3年生の言葉と文のきまり	国語	ことばや文の使い方が分かりやすく学べるので、文法を学習するのに適している。
	657	小学ドリル国語 3年生の文章の書き方	国語	言葉の使い方や文章の書き方を繰り返し学習できる。
	658	小学ドリル国語 1年生のひらがな・カタカナのかきかた	書写	きめ細かなステップで構成され、ひらがなを使った言葉や簡単な文を書くことができる。
	705	小学ドリル国語 学力チェック国語2年生	国語	国語の読み取りや漢字・言葉などをスモールステップで学習できる。
	799	くもんの小学基礎英語 たのしく学べる英単語	英語	身近な単語について楽しく学ぶことができる。
	515	ぶんのおけいこ	国語 書写	わかりやすいイラストで、日常生活の出来事や動作などを文にして話したり書いたりすることができる。
	A03	ひらがなおけいこ	国語	生活の身近なところでひらがなを使えるよう示唆しているため、ひらがなや言葉の読み書きについて興味を広げることができる。
	A06	漢字おけいこ	国語 書写	身近な漢字を学習することで、言葉に対する理解を深め、言語活動を豊かにすることができる。
	A10	はじめてのひらがな1集	書写	親しみやすいイラストとともに分かりやすくひらがなが掲載されていて、興味を持って取り組める。
	A12	やさしいひらがな2集	国語	文字の練習が順序立てて掲載されていて、簡単な語句や短い文を書く力をつけることができる。
	B06	生活図鑑カード お店カード	社会 国語	身近な品物や売っている店が店ごとにカードに描かれている。おつかい学習を進めている本児が経済活動に関する初歩的な事柄を理解するのに適している。
	B07	生活図鑑カード 生活道具カード	技家 生活	身近な生活道具が描かれ、道具の名前を覚えることによってコミュニケーションの力を身につけることができる。
	C01	書きかたカード「ひらがな」	書写	ひらがなをなぞりながら、自分で何度も書いては消して学習できる。
	F01	はじめてのえんぴつ	書写	えんぴつでの運筆の初歩的な練習ができ、筆記用具を使って書くことに親しむ学習ができる。
G03	CD付き 楽器カード	音楽	CDを活用することで、生徒の関心意欲を高め、具体的に楽器と音を結びつけることができる。	
こぼと 60-28	501	認知発達教材ステップアップ マッチングI(改訂版)	算数 数学	日常生活における初歩的な数量の処理や計算をする力をつけることができる。
	503	認知発達教材ステップアップ こぼと・もじ(改訂版)	国語 書写	絵と言葉のカードを併用しながら簡単な字形の視写ができるように工夫されており、50音に興味をもつことができる。
	504	認知発達教材ステップアップ こくごI(改訂版)	書写	ひらがなの視写ができ、学んだ言葉を組み合わせる文章を書く力を身に付けることができる。
	506	認知発達教材ステップアップ さんすうI(改訂版)	算数 数学	数と数字の対応から、10までのたし算、ひき算の立式と計算までで構成されているため、具体物を用いて楽しみながら身につけ、日常生活における初歩的な数量の処理や計算を学ぶことができる。
	507	認知発達教材ステップアップ こぼとのつかいかた(改訂版)	国語 書写	基本的文章構成が例が分かりやすく説明されていて、助詞の使い方や二語文等が学習できる。
	510	認知発達教材ジャンプアップ こくごII	国語	イラストやまず目を手がかりにしなが、言葉や文を学び、自分の気持ちを教師や友だちに話す力をつけられる。
	517	認知発達教材レベルアップ こぼとのつかいかた上	国語 書写	短い文の練習を通して正しい文法を身につける構成になっており、基本的な言葉の使い方や文章の表し方等を身につけることができる。

こぼと 60-28	519	認知発達教材ジャンプアップ カレンダー・とけい・おかね	算数 数学	日常生活の場面を想定して時計の見方や金種を学ぶことに適している。
	520	認知発達教材ステップアップ かず・すうじ(改訂版)	算数 数学	1～10までの数字のつながりや数の多少等を扱う構成になっており、楽しく身の回りの具体物を数えることができる。
	522	認知発達教材レベルアップお金と時計の文章題	算数 数学	時計・お金などの読み方や数え方など実生活の場面を想定してかかれているので理解を深めることができる。
	523	認知発達教材ステップアップとけい・おかね(改訂版)	算数 数学	時計・お金などの読み方や数え方など実生活の場面を想定してかかれているので学びやすい。
	528	認知発達教材ジャンプアップ さんすうI	算数 数学	いろいろな数の概念が学びやすいように工夫されており、算数の力を伸ばすことができる。
さえら 11-1	D01	母と子の手づくり教室 毛糸と布のたのしい手づくり教室	家庭	いろいろな材料や用具等の扱い方を理解して使う学習ができる。
チャイルド 17-1	537	チャイルドブックこども百科 くらしとぎょうじのせい かつ図鑑	生活	イラストがシンプルで分かりやすく、季節・行事それぞれの内容が一通り紹介されており、行事を通してのお手伝い、決まりを守ること、係活動等の学習につなげることができる。
ドレミ楽譜 20-2	501	ピアノとおともだちになる はじめてのピアノあそび	音楽	鍵盤の演奏を苦手とする児童が、初歩の段階から練習するのに適している。
ひかりのくに 27-1	653	なぞってたどってゆびあそびぶっく つつつつー	書写	明るいさし絵で楽しく線をなぞることができ、児童が楽しんで文字に親しむことができる。
	012	手あそび指あそび歌あそびブック1	音楽	親しみやすい曲が多数収録されており身体表現をしながら音楽に親しみ、リズムの特徴を感じ取って身体を動かす活動ができる。
	013	あそびうたのほんCDつき	音楽	簡単なリズムの特徴を感じ取って体を動かす力を付けることができる。
	109	改訂新版体験を広げるこどものずかん9 からだとけんこう	保体	体についてくわしく書かれており、健康を保つために、自分の身体のしくみや働きを知ることの大切さを学ぶのに適している。
	C09	こどものずかんMio9 ひとのからだ	保健	人の体に関するクイズなど楽しみながら学習できる。
ひさかた 27-3	A01	あかちゃんのための絵本 はみがきしゅわしゅわ	保健	視覚的な手がかりにより、望ましい生活習慣を身につけることができる。
	C04	スキンシップ絵本 かたかなアイウエオ	書写	ひらがなが書けるようになり、カタカナの学習に興味をもって習得できるようにわかりやすく楽しく学ぶことができる。
フォーラム 78-18	519	わかってできる算数プリント小学3年生 新学習指導要領対応版	算数 数学	わかりやすい構成で繰り返し学習することで、基礎力をつけることができる。
フレーベル 28-8	671	アンパンマンマグネットえほん4 おかいものへい こう!	社会 生活	おつかいの学習を始める際に、何をかうならこの店に行くかを考える学習に適している。
	001	ことばでひらく絵のせかい はじめてであう美術館	美術	有名な美術作品が多く掲載されているので、美術作品に興味・関心を持たせ、表現力を高めるのに適している。
	B05	アンパンマンのおはなしでてこい5 アンパンマン とはみがきやま	保健	日常生活の中で経験する歯磨きが題材になっており、絵本を楽しみながら歯の健康を守る姿勢を身に着けることが期待できる。
	D02	ふしぎをためすかがく図鑑 しょくぶつのさいばい	理科	身近な植物の栽培方法をたくさん写真と分かりやすい説明で興味を持てる。
	D03	ふしぎをためすかがく図鑑 かがくあそび	理科	科学的な遊びが多く書かれ、身近な材料を使って自然科学への興味・関心を高めるのに適している。
	G12	フレーベル館の図鑑ナチュラ はるなつあきふゆ	理科	四季を通じて自然や生き物への興味や関心を深めたり体験的な学習ができる。
ポプラ 30-2	607	超はっけん大図鑑15 星と星座	理科	写真等によるのわかりやすい構成により星に興味を抱いている児童が、理科への関心を深めることができる。
	934	音のでる知育絵本16 とけいがよめるよくなる!!とけいくん	算数 数学	生活の自立のために、目と耳で時間を確かめる習慣をつけることができる。
	M01	うたっかいてけせるえほん1 音のでるえかきうた	書写 音楽	曲に合わせて手本を見ながら文字を書く構成になっているので、音楽の好きな児童が興味をもって字を書く学習をすることが期待できる。
リーブル 40-3	505	たべものかるたあっちゃんあがつく	家庭	多彩な食べ物の名称と絵が描かれていて、食べ物に関心の高い児童の食品に対する学習意欲を高めることが期待できる。
	001	あっちゃんあがつくたべものあいうえお	国語	平仮名を、身近な食べ物の名称と絵を通じて学ぶことができ、濁音、半濁音など、ひらがなの表記が学習できる。
リヴォル 90-11	501	もじのかたちをとらえるための ひらがなれんしゅう ちょう改訂版	書写	文字の形をとらえながら、ひらがなの練習を効果的にすることができる。

育成会 14-3	506	自立生活ハンドブック11 ひとりだち(改訂版)	社会	「住まい」「経済生活」「健康」等社会生活に必要な基礎的ことがらを知るのに適している。
	511	自立生活ハンドブック9あたらしいほうりつの本(2012改訂版)	社会	ニュース等で話題の憲法、法律について、どんなものかをスモールステップで、学ぶことができる。
	A04	自立生活ハンドブック4 からだ!!げんき!?	保体	身体や健康管理についての絵や図が掲載されており成長や病気に対する基本的な知識を身につけさせることができる。
	A05	自立生活ハンドブック5 ぼなべていどうぞめしあがれ	生活家庭	簡単なレシピがわかりやすい写真などで構成されており、基礎的な知識と技能を身につけコミュニケーションの力も伸ばすのに適している。
永岡書店 21-1	554	みるみるじょうずなえがかける たのしいおえかきブック小学校低学年～	図工美術	絵の描き方の手順が解りやすく示されていて、多くの絵が描けるように工夫されている。お絵かきは好きだが、決まった絵しか描かない児童に適している。
	565	みんなのオーケストラ特装版	音楽	弦楽器や管楽器の絵を押すと、楽器の音やクラシックの名曲の一節を聞いたり、その曲に合わせて自ら音を出すことができ、演奏の楽しさを味わい楽器の音色や特徴などの理解を深め、色々な音楽に関心をもつことができる。
	008	どうようピアノえほん 9曲のカラオケが歌える自動演奏つき!	音楽	好きな歌ややさしいメロディを楽しく歌ったり、楽器に親しむことができる。
絵本館 04-1	508	五味太郎の絵本 ことばのえほんあいうえお	国語	物の名前や文字の学習をしながら、文字への関心を高めることができる。
学研 06-2	509	はっけんずかん むし	理科	写真やイラストが豊富で、説明も全部ひらがな。虫を通して、自然の様子に興味を持てる。
学研 06-2	547	あそびのおうさまBOOK うれシールたのシール	国語	シールを下絵に貼ると、絵が変身していくので、児童が想像力を働かせながら、簡単な語句や短い文を正しく読んだり、ひらがな等で書いたりする学習ができる。
	573	おうさまのたからばこ ふしぎなクレヨン	書写	紙にあてる角度によって色々な色が出るクレヨンが付属されており、たのしく自由に描いたり、塗ったりすることができるため、運筆の学習を効果的に行うことができる。
	578	ニューワイド学研の図鑑6 増補改訂 鳥	生活	図鑑を読むことが好きな児童が、興味を広げるのに適当と考えられる。
	718	びよちゃんとさわってあそぼ! ピョピョゴあいさつ	社会	社会性を育てる第一歩のあいさつを、楽しく学ぶことができる。
	719	びよちゃんとさわってあそぼ! ぶによぶによなあに?	図工美術	実際に触って楽しむことで様々な感触のものに親しむことができる。
	745	日本列島ジグソー	社会	楽しみながら、日本の形や各地の地形、産業の特徴について関心を持つことができる。
	747	さわってえほん さわってさわって	国語	本をさわって、感触を楽しむことで、発語をうながすことができる。
	756	有名小学校メソッド 白石先生の国語図解で文章読解低学年～中学年	国語	わかりやすい構成で、文章読解の学習に適している。
	002	レインボーことば絵じてん	国語	語彙を増やしながらかたを写したり、読んだりする学習ができる。
	511	はっけんずかん うみ	理科	海の生き物の事を楽しみながら学習することができる。
	E01	新・学研の英語ずかん 4巻おもしろかわいひとくち表現集	英語	日常生活でよく使われる英会話が豊富なイラストで描かれ、楽しく英語が学習でき、英語に興味・関心を持たせるのに適している。
	G08	あそびのおうさまBOOK はじめてきるほん	図工美術	ページを切ったちぎったりする活動ができるように工夫されていて、道具を使つての造形学習を始めた児童に適している。
	O02	あそびのおうさまBOOK はって	図工美術	ページを切ったりちぎったりする活動を通して、自分だけの作品を完成させるなど造形活動を楽しむのに適している。
	707	満点 学習まんが 日本の歴史	社会	歴史の内容について、まんがを使ってわかりやすく示されているため、児童も興味をもって取り組むことができる。
	岩崎書店 02-1	A23	あそびの絵本 えかきあそび	図工美術
C04		かいかたそだてかたずかん4 やさいのうえかたそだてかた	技家理科	学級園でいろいろな野菜を栽培していて、野菜を育てる行程がわかりやすく書かれているので、学習に適している。
F08		絵本図鑑シリーズ8 やさいのずかん	理科	身近な野菜の特徴や変化などを知ることで、野菜を通して、自然に興味を持つことができる。
F12		絵本図鑑シリーズ12 のはらのずかんー野の花と虫たちー	理科	身近な自然に興味を持ち、その特徴や変化の様子を知ることができる教材である。
G12		ひとりできる手づくりBOX しぜんて工作しよう	図工美術	身近にある自然のものを使っての作品作りに見通し持って取り組むことができる教材である。

喜楽研 57-22	506	豊かな読解力がつく国語プリント小学2年生	国語	文章に親しみながら繰り返し学習することができる。
	533	豊かな読解力がつく国語プリント小学1年生	国語	文章に親しみながら繰り返し学習することができる。
	544	短文・長文・PISA型の力がつく まるごと読解力 文学作品小学4年	国語	さまざまな文章に取り組みことで、文書読解の力を伸ばすことができる。
	554	はじめてのさんすう入学準備&1年生入門ワーク	算数 数学	繰り返し練習することができるので、楽しみながら力をつけることができる
	558	たのしく学ぶくりかえし算数プリント3年生	算数 数学	楽しく学びながら繰り返し取り組むことで、力を伸ばすことができる。
	559	教科書がちり算数プリント6年基礎	算数 数学	教科書を使って学習ができていない児童に、家庭学習の習慣をつけることができる。
	561	たのしくわかる算数基礎基本プリント 新課程2年 生	算数 数学	わかりやすい構成で、繰り返し練習しながら学習することができる
	562	たのしくわかる算数基礎基本プリント 新課程3年 生	算数 数学	わかりやすい構成で、繰り返し練習しながら学習することができる
	568	コピーしてすぐ使える まるごと社会科3・4年上	社会	身近な生活の学習について、わかりやすく示されているので、理解を深めることができる。
金の星社 07-2	533	ちびまる子ちゃんのあんぜんえほん1 ルールを まもろう！こうつうあんぜん	社会	身近な交通ルールをわかりやすく表しているため、ルールを身につけることができる。
	619	ちびまる子ちゃんのあんぜんえほん4 どうしたら いいの？じしん・かじ	社会	身近な出来事をわかりやすく表しており、安全について理解を深めることができる。
	B02	あかちゃんとおかあさんの絵本 ハティちゃんのい ち・に・さん	算数 数学	簡単な形を鮮やかな色で楽しく学ぶことができる。
	E01	やさしいからだのえほん1 からだのなかはどう なっているの？	保健 体育	自分の体を知り健康維持について理解を深めることができる。
	F05	ひとりのできるもん！5 すてきなおかしづくり	家庭	写真が入っているので、手順が分かりやすいため、興味をもって取り組むことができる。
	H02	NHK・新ひとりのできるもん！ リサイクルでつく ちやおう	図工 美術	写真やさし絵が豊富で製作の過程や見本がわかりやすく説明されており一人で造形活動に取り組む態度や技能を育てることができる
	J04	やさしいからだのえほん4 むしばはどうしてで きるの？	保健	どうして虫歯になるのか、楽しいイラストを見て知りながら、健康について関心を持てる。
	K01	げんきをつくる食育えほん1 たべるのだいすき！	保健	栄養素を色分けするなど、わかりやすい説明と絵で構成されており、食べ物と体の関係性を学習することを通し、自らの健康の増進の大切さを学ぶことができる。
戸田デザイ 20-4	004	ABCえほん	英語	単語が絵とカタカナで示されていて、見たり発音したりしながら、興味、関心をもつことができる。
	006	せかいちず絵本	社会	色がきれいで、説明が分かりやすい。外国の様子に興味や関心を持てる。
	002	1から100までのえほん	算数 数学	10のまとまりで数をとらえながら100までの数を学ぶことができる。
交通新聞 60-29	508	しゅっぱつしんこう！鉄道かるた	国語	鉄道が好きな子にとっては、意欲的に文字や言葉を覚えることができる。
合同出版 10-8	505	子どもとマスターする37の調理の知識 イラスト 版台所のしごと	家庭	イラストを活用して調理器具や台所の様子を理解することができる。
国土社 10-3	B09	たのしい図画工作9 うごくおもちゃ	図工 美術	動かして遊ぶことができ、工作のヒントが多く収録されているため、楽しみながら取り組む力を伸ばすことができる。
三起商行 82-3	526	ポカポカフレンズのおんがくえほん たいこ	音楽	音や光とともに、音楽に興味をもって取り組むことができる。
三省堂 11-4	507	三省堂ことばつかいかた絵じてん	国語	実際に身近にある物を使いながら、長さ・量・単位などを学ぶことができる。
	A04	三省堂こどもかずの絵じてん	算数 数学	1桁から2桁の数や時計・お金・カレンダー等の内容が豊富であるとともに、さし絵・イラストが多いので、楽しみながら金銭や時計・暦等の使い方に慣れることができる。
	A05	こどもマナーとけいご絵じてん	社会	生活に密着したテーマで日常生活で使う敬語がわかりやすく書かれ、マナーなどの学習に適している。
山と溪谷社 86-2	001	家庭科の教科書小学校低学年～高学年用	家庭	身のまわりのことを絵や簡単な言葉で知ることができ、興味や関心が持てる。

視覚デザイン 12-10	A01	ハートアートシリーズ 色のえほん	美術	きれいな色が展開する7つの短い話を読むことで、色彩の基礎を自然に学習しながら、造形表現についての興味、関心をもつ学習ができる。
主婦と生活 62-8	504	米村でんじろう先生のスーパー個人授業 すごい！うちでもこんな実験ができるんだ！	理科	楽しい遊びの中で科学の初歩的知識が学べる。
	511	都道府県地理カード	社会	県庁所在地や都道府県の特徴を学習するのに適している。
主婦の友 62-12	523	認知発達教材ステップアップ とけい・おかね(改訂版)	算数 数学	時計の読み方、お金の教え方など日常生活で必要なことを学習できる。
女子栄養大 12-7	001	新・こどもクッキング	家庭	多数のレシピが写真やイラストで、手順等が分かりやすく説明されているので、実習で役立つ。
小学館 12-2	575	一日一話・読み聞かせ おはなし366前巻	国語	様々な分野の話があって興味が持ちやすく、1つの話の長さが適当なため、簡単な語句や短い文章を正しく読む学習ができる。
	L01	はじめてちずかんシリーズ1 ドラえもののせかいちず	社会	親しみのあるキャラクターが描かれていることで、地図に興味を持ち、いろいろな地域に住む人の暮らしに目を向けながら、楽しく学習できる。
	L02	はじめてちずかんシリーズ2 ドラえものにほんちず	社会 地図	馴染みのあるドラえもんが紹介してくれる形で興味を持って社会について学習することができる。
昭文社 62-35	506	なるほどKids日本全国鉄道旅行	社会	鉄道で旅行する気分を味わいながら、日本の地理や特産物などを学習することができる。
世界文化社 14-5	508	写真でわかるなぜなに4 しょくぶつ	理科	栽培の授業の中で興味関心を持った上で、植物の成長過程の見通しをもってもらい、自然に興味をもってほしい。
成美堂出版 14-4	549	いちばんやさしい基本のおかず	生活	基本的なおかずの作り方が掲載されているので、調理への意欲を引き出せる。
	003	いちばんわかりやすい 小学生のための学習世界地図帳	社会	最新の衛星写真や詳しい地図によって世界の様子を知ることができ、興味・関心を高めるのに適している。
	004	いちばんわかりやすい 小学生のための学習日本地図帳	社会	最新の衛星写真や詳しい地図によって日本の様子を知ることができ、興味・関心を高めるのに適している。
	612	マグネットつきはじめてのにほんちず	地図	マグネットで遊びながら都道府県の形や位置をつかむことができる。
清風堂書店 64-2	530	小学国語習熟プリント3年生	国語	3年生程度の物語文などの読解力の学習に支援が必要なため、繰り返し学習することで、力を伸ばすことができる。
	532	小学国語習熟プリント5年生	国語	物語文などの読解に支援が必要なため、繰り返し学習することで、力を伸ばすことができる。
	563	理科習熟プリント小学3年生(新指導要領対応版)	理科	学んだ知識を繰り返し確認できるので、習熟させるのに適している。
	598	中級算数習熟プリント小学5年生(新指導要領対応)	算数 数学	学んだ知識を繰り返し確認できるので、習熟させるのに適している。
	603	陰山ドリル初級算数小学3年生	算数 数学	繰り返し学習する構成になっているため、計算力等の定着を図ることができる。
	604	陰山ドリル初級算数小学4年生	算数 数学	繰り返し学習することで、基礎基本を身につけることができる。
	529	小学算数習熟プリント2年生	算数 数学	1年生の復習をしながら、2年生の計算力をつけていくために、繰り返しの学習が効果的である。
	557	初級算数習熟プリント小学3年生 新学習指導要領対応版	算数 数学	繰り返し学習することで基礎力をつけることができる。
大泉書店 55-19	503	ひとりでおれる だいすき！おりがみ	図工 美術	楽しみながら手先の操作の練習をするのに適していると考えられるため。
東京書店 20-3	504	わくわく音あそびえほん リズムであそぼう！どう ようのうた	音楽	歌に合わせて体を動かすことがある児童が、親むことができると考えられるため。
	001	やさしくおれるたのしいおりがみ	美術	楽しみながら手先の高地性や、集中力を高めるのに適している。
東洋館 20-7	001	くらしに役立つ社会	社会	社会の決まりやしきみについて学習することに適している。
	002	くらしに役立つ国語	国語	日常生活に役立つ国語分野のことがらが幅広く、分かりやすく取り上げられ、生活に必要な簡単な手紙や日記などの内容を順序立てて書く学習をすることができる。
	003	くらしに役立つ数学	算数 数学	日常生活に役立つ数学分野のことがらが幅広く、分かりやすく取り上げられている。

同成社 20-5	502	ゆっくり学ぶ子のための 国語5	国語	ゆっくり学ぶ子のための 国語4で学習したことを発展させて学習することができる。
	503	ゆっくり学ぶ子の算数ドリルA	算数 数学	初歩的な数の概念を理解し、簡単な計算をする力をつけることができる。
	505	ゆっくり学ぶ子のためのさんすうドリルD わり算	算数 数学	「さんすう5」や「ドリルBC」と併用し、基本的計算の理解・定着・発展へとつながられる。
	B01	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編1(表象形成・音韻形成・発生・発音)	国語	興味を引き出しながら簡単な言葉話す力をつけることができる
	A01	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」1(改訂版)(ひらがなのことば・文・文章の読み)	国語	簡単な単語の読みから文の読みへと理解されやすいように配列されている。
	B02	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編2(改訂版)(ひらがなの読み書き)	国語	絵や文字が大きくわかりやすく、ひらがなを読むこと書くことに段階的に取り組むことができ、正しく書く練習に適當である。
	A02	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」2(改訂版)(かたかな・かん字の読み書き)	国語	例題が豊富で、たくさんの片仮名・漢字や文章にふれることができる編集になっている。文字への関心が高くなってきた本児の指導に適している。
	A03	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」3(改訂版)(文章を読む、作文・詩を書く)	国語	ひらがなからカタカナ・漢字・文章・作文・詩等の学習へと進め、言葉の理解を深め、国語の力を伸ばすのに適している。
	A04	ゆっくり学ぶ子のための 国語4	国語	文学・説明文の意味、作文や詩の表現力、聞く力や話す力等、国語の基本的な力を伸ばすのに適している。
	C01	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」1(量概念の基礎、比較、なかま集め)	算数 数学	数について初歩的な概念を学ぶことができるので大小、長さ、かさ等について考える力をつけることができる。
	G02	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」2(1対1対応、1~5の数、5までのたし算)	算数 数学	数や計算の基礎を段階を追って学びながら、日常生活における初歩的な数量の処理や計算をする学習につなげることができる。
	C03	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」3(6~9のたし算、ひき算、位取り)	算数 数学	6から2けたまでの数と、1けたの数のたし算、ひき算、時計の読み方が学習できるので基本的なたし算、ひき算の理解を深め位取りの学習へと発展させていくことができる。
	C04	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」4(くり上がり、くり下がり、2けたの数の計算)	算数 数学	簡単なお金の計算や、繰り上がり繰り下がりのある計算の仕組みについて理解を深め、日常生活における初歩的な数の概念を理解し、簡単な計算ができる。
C05	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」5(3けたの数の計算、かけ算、わり算)	算数 数学	文章問題も取り入れて、わかりやすく学習できる。実生活で役立つ3けたの数の計算、かけ算、わり算を学習することができる。	
童心社 20-1	A03	かずのほん3 0から10までのたしざんひきざん	算数 数学	イラストと数字の対応が分かりやすく、日常生活に活かすことができる。
	E02	かこさとしからだの本2 たべものたび	理科	体の中の構造、機能が分かりやすく説明されていて、学びやすい。
	F03	かこさとしかがくの本3 たねからめがでて	理科	植物の成長していく様子が丁寧に描かれていることから、植物への水やりに興味がある本児が植物の成長の順序にも興味をもたせることが期待できる。
評論社 27-2	B25	しかけ絵本の本棚 からだのなかとそと	理科 保健	視覚的に楽しみながら学習ができる仕掛けが工夫され、体について筋肉や内臓等、目に見えないことについて分かりやすく描かれており、人の体の主なつくりや働きに関心をもつ学習ができる。
婦人之友 28-2	501	お料理ポップステップジャンプ 私がつくったお食事をどうぞ	家庭	日常の食生活に興味を持って学習することに適している。
	A01	よくみるよくきくよくする絵本 たべものからだ	保健	食べ物体が役立つ仕組みや、排泄の習慣を解りやすく描いている。食べることが大好きな本児に健康で安全な生活に関心をもたせるのに適している。
福音館 28-1	667	みるずかん・かんじるずかん たねのずかん	理科	写真が多く、分かりやすい構成なので、自然に対する関心を高めることができる。
	676	福音館の科学シリーズ 虫たちのふしぎ	理科	写真が多く、分かりやすい構成なので、生き物に対する関心を高めることができる。
	677	福音館の科学シリーズ 海辺のずかん	理科	海辺の生き物の生態について、写真を見ながら意欲的に学習できる。
	679	福音館の科学シリーズ じめんのうえとじめんのした	理科	写真が多く、分かりやすい
	G05	福音館の科学シリーズ ぼくらの地図旅行	社会	登場人物がいることで、親近感を持って自分の住む地域や国に関心を持つことができる。
	G06	福音館の科学シリーズ 野の草花	理科	身近な野の草花をきれいな絵で描かれているので、草花に対し興味・関心が持て、学習するのに適している。
	G07	福音館の科学シリーズ 絵で見る日本の歴史	社会	石器時代から現代までの歴史が絵で細かく表現されているため、昔の人々の様子、出来事等を楽しみながら学習することができる。
	G08	福音館の科学シリーズ どうぶつえんガイドよんでたのしい! いったのしい	理科	ユーモラスな文や絵で、動物園の動物たちが次々に紹介されており、絵本が好きな本児がその動物の習性や特徴を楽しみながら学習するのに適している。

福音館 28-1	G09	福音館の科学シリーズ あそびのレシピつくるたのしみ	図工 美術	身の回りの素材を使って、創作意欲を持たせて学習することができる。
	N01	DO! 図鑑シリーズ 工作図鑑作って遊ぼう! 伝承・創作おもちゃ	図工 美術	様々な道具の使い方を学ぶことができ、身近な材料や用具を工夫しながら目的に合わせて使うことを学ぶことができる。
福村出版 28-7	A05	シリーズ生活を学ぶ5 遠くへ行きたいな	生活 社会	スーパーマーケット、食堂、図書館、公番等の説明が書かれ、未知の歩き方から交通ルール、電車やバスの利用の仕方も掲載され、身近な公共施設や公共物の利用等について学ぶことができる。
文化出版局 28-4	A01	これしってるよ どうぶつ	理科	たくさんの動物が示されていることから、身近な動物に関心をもつことができる。
平凡社 29-1	B02	新版はじめましてにほんちず	社会 地図	生徒の興味関心の高い日本各地の特産物について、カラー写真付きで説明されており、興味をもって学習することができる。
明治図書 84-1	501	グレイゾーンの子どもに対応した作文ワーク 初級編	国語	平仮名や文を作る学習に支援が必要のため、スモールステップで学習することで、力をつけていくことができる。
	506	グレイゾーンの子どもに対応した 算数ワーク中級編1	算数 数学	簡単な文章問題を読みながら立式し、いろいろな計算方法を理解することができる。
	508	グレイゾーンの子どもに対応した算数ワーク 初級編2	算数 数学	たし算、ひき算の筆算の学習を身につけさせたり、かけ算九九の学習に支援をしたりするのに適している。
	510	グレイゾーンの子どもに対応した算数ワーク 中級編2	算数 数学	3、4年生程度のわり算の筆算から、がい数、面積などの求め方に関して支援をするのに適している。
	511	グレイゾーンの子どもに対応した 作文ワーク中級編	国語	初級編に続き文章を作るのが苦手な生徒でもなぞり書きをしながら言葉や文を学ぶことができる。
幼年教育 38-1	A01	かずあそび1	算数 数学	型はめパズルを通して数字に触れることができ、数字の基礎を理解することができる。
	A02	かずあそび2	算数 数学	絵を見ながら言葉を覚えたり、使い分けたりを学ぶことができる。
偕成社 06-1	679	はじめての手芸シリーズ1 へんしん糸・ひも・布	家庭	手先の操作を練習するのに、簡単な手芸の教材として適している。
	714	算数たんけん1 9までのたしざんひきざん	算数 数学	わかりやすい構成でたし算の学習の導入教材として適している。
	J04	子どもの健康を考える絵本4 からだがすきなたべものなあに?	家庭	食べ物を赤・黄・緑の3色に分けて、栄養の基本を述べており、身近な食べ物に含まれる栄養素について、身体のためにどんな働きをしているのかわかりやすく学ぶことができる。
	J05	子どもの健康を考える絵本5 こんなときどうするの?	保体	事故やケガの正しい処置の仕方が分かり、緊急時の対処法や安全や健康について学習するのに適している。
	O03	五味太郎・言葉図鑑3 かざることば(A)	国語	語彙を増やし、表現力を身につける学習に適している。
	O06	五味太郎・言葉図鑑6 くらしのことば	国語	日常生活で必要な言葉を知ることで語彙が増え、自分の状況に応じた話す力を身につけることができる。
	Q03	子どもの生活3 マナーをきちんとおぼえよう!	家庭	見やすい構成で、日常生活に必要なきまりやマナー・家族の役割等が学べる
	T03	エリック・カールの絵本(ぬりえ絵本) わたしだけのはらべこあおむし	図工 美術	物語を楽しみ、想像を広げることや、色塗りの練習に適していると考えられる。
	T06	エリック・カールの絵本 月ようびはなにたべる?—アメリカのわらべうた	国語	言葉や順序、曜日の理解ができることで、日常生活にいかせる。
	Z01	子どものマナー図鑑1 ふだんの生活のマナー	社会 生活	社会生活やマナーを楽しく学べる。
	Z03	子どものマナー図鑑3 でかけるときのマナー	社会	相手の立場を理解できる日常生活のマナーが分かりやすく書いてある。
	Y01	ともだちだいすき2 おべんとうなあに?	国語	言葉の繰り返しやリズムを楽しむことができ、読もうとする意欲を引き出す。

特別支援学校用(小・中学部) 教科書目録 (平成26年度使用)

(特別支援学校小学部・中学部知的障害者用)

発行者名 (コード)	図書 コード	一般図書名	種目	希望理由
東書 2	国語 c-111	こくご☆	国語	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
	国語 c-112	こくご☆☆	国語	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
	国語 c-113	こくご☆☆☆	国語	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
	国語 c-711	国語☆☆☆☆	国語	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
教出 17	算数 c-111	さんすう☆	算数・数学	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
	算数 c-112	さんすう☆☆(1)	算数・数学	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
	算数 c-113	さんすう☆☆(2)	算数・数学	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
	算数 c-114	さんすう☆☆☆	算数・数学	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
	数学 c-711	数学☆☆☆☆	算数・数学	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
東書 2	音楽 c-111	おんがく☆	音楽	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
	音楽 c-112	おんがく☆☆	音楽	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
	音楽 c-113	おんがく☆☆☆	音楽	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
	音楽 c-711	音楽☆☆☆☆	音楽	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。

平成 2 5 年 6 月 定 例 会 日 程

第 1 日 目	6 月 7 日	金	補正予算並びにその他議案一括上程・提案説明
第 2 日 目	6 月 8 日	(土)	(休 会)
第 3 日 目	6 月 9 日	(日)	(休 会)
第 4 日 目	6 月 1 0 日	月	(休 会) 議案関連質問通告締切 正午 一般質問通告締切 午後 3 時
第 5 日 目	6 月 1 1 日	火	(休 会)
第 6 日 目	6 月 1 2 日	水	(休 会)
第 7 日 目	6 月 1 3 日	木	質疑、各常任委員会付託、請願・陳情付託
第 8 日 目	6 月 1 4 日	金	建設経済常任委員会
第 9 日 目	6 月 1 5 日	(土)	
第 1 0 日 目	6 月 1 6 日	(日)	
第 1 1 日 目	6 月 1 7 日	月	厚生文教常任委員会
第 1 2 日 目	6 月 1 8 日	火	総務常任委員会
第 1 3 日 目	6 月 1 9 日	水	(休 会)
第 1 4 日 目	6 月 2 0 日	木	(休 会) (委員長報告書検討日)
第 1 5 日 目	6 月 2 1 日	金	各常任委員長審査報告、採決 請願・陳情審査結果報告、採決 一般質問
第 1 6 日 目	6 月 2 2 日	(土)	(休 会) 競輪
第 1 7 日 目	6 月 2 3 日	(日)	(休 会)
第 1 8 日 目	6 月 2 4 日	月	一般質問
第 1 9 日 目	6 月 2 5 日	火	一般質問
第 2 0 日 目	6 月 2 6 日	水	一般質問

質問順 1 9 番 楊 隆子

- 2 学校のアレルギー疾患に関する取り組みについて
 - (1) アレルギー疾患の児童・生徒の対応について
 - (2) 学校給食・食物アレルギーの対応について

質問順 3 3 番 大川 裕

- 1 小田原市学校教育振興基本計画について
 - (1) 素案からの変更点について
 - (2) 小田原ならではの教育スタイルとは

質問順 5 11 番 小澤峯雄

- 1 小田原らしさを育む郷土学習の推進について
 - (1) おだわらっ子の約束の実践と効果について
 - (2) おだわらTRYプラン第一次実施計画に盛り込まれた二宮尊徳学習事業の実績と今後の学校教育への活用について

質問順 7 13 番 井上昌彦

- 1 校庭・園庭の芝生の維持管理について

質問順 8 5 番 佐々木ナオミ

- 1 今後の小田原市の学校教育について
 - (1) 市内小中学校で起きた様々な事件について
 - ア これまでの事件等の状況について
 - イ これまでの子どもたちの心への教育委員会の対策について
 - ウ 今後の対策について
 - (2) 学校施設の諸課題について
 - ア 少子化や施設老朽化など学校施設を取り巻く課題について
 - イ 城南中学校校舎移転改築についての陳情について

質問順 10 12 番 神永四郎

- 3 中学校の部活動を活性化させるために
 - (1) 地域指導者活用の目的と現状について
 - (2) 指導者活用の効果について
 - (3) 今後の事業発展に向けて
- 4 体罰の実態把握に係る調査結果について
 - (1) 本市の調査結果について
 - (2) 今後の対策について

質問順 11 22 番 木村正彦

- 1 土地利用の適正化について
 - (1) 地域特性と地域の実情にあわせた土地利用について
 - ア 公的施設等の跡地利用について

質問順14 23番 加藤仁司

2 公立学校、幼稚園を取り巻く諸課題について

- (1) 週5日制及び2学期制について
- (2) 学校行事について
 - ア 入学式・卒業式について
 - イ 学習発表会等について
 - ウ 修学旅行について

質問順16 28番 関野隆司

1 子ども達が安心して育つ、小田原市の教育について

- (1) いじめ、不登校等への対応と解決策について
 - ア 小田原市の現状と対応について
 - イ その解決方策について
- (2) 30人学級やカウンセラーの増員など条件整備を進めるべき

質問順18 4番 木村信市

1 「なせば成る」のか？

- (1) 嚶鳴（おうめい）協議会について
- 2 「ならぬことはならぬ！」ことに関して
- (1) 「おだわらっ子の約束」に関して

質問順19 14番 大村 学

1 (1) 史跡小田原城跡調査・整備委員会植栽専門部会の議論の進捗について

厚生文教常任委員会（教育部・文化部関係）

平成25年6月17日開催

1 議 題

- (1) 議案第55号 平成25年度小田原市一般会計補正予算（所管事項）
- (2) 議案第60号 建物の取得について（小田原市町田小学校校舎ほか及び小田原市立三の丸小学校校舎ほか）
- (3) 陳情第40号 少人数学級の推進と、義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、政府予算に係る意見書採択についての陳情書

2 所管事務調査

(1) 報告事項

史跡小田原城跡御用米曲輪の植栽の取扱いについて
財団法人小田原市学校建設公社の経営状況について
町田小学校屋内運動場火災復旧事業プロポーザル結果報告について
市内小中学校における器物損壊等事件について

少人数学級の推進と、義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、政府予算に係る
意見書採択についての陳情書

【陳情趣旨】

子どもたちに豊かな教育を保障することは、社会の基盤づくりにとって極めて重要なことから、「教育は未来への先行投資」であることが多くの国民の共通認識となっています。

日本は、OECD諸国に比べて、1学級当たりの児童生徒数や教員1人当たりの児童生徒数が多くなっています。一人ひとりの子どもに丁寧な対応を行うためには、ひとクラスの学級規模を引き下げる必要があります。文部科学省が実施した「今後の学級編制及び教職員定数に関する国民からの意見募集」では、約6割が「小中高校の望ましい学級規模」として、26人～30人を挙げています。このように、保護者も30人以下学級を望んでいることは明らかです。

社会状況等の変化により学校は、一人ひとりの子どもに対するきめ細かな対応が必要となっています。また、新しい学習指導要領が本格的に始まり、授業時数や指導内容が増加しています。日本語指導などを必要とする子どもたちや障がいのある子どもたちへの対応等も課題となっています。いじめ、不登校等生徒指導の課題も深刻化しています。こうしたことの解決にむけて、計画的な定数改善が必要です。

子どもたちが全国どこに住んでいても、機会均等に一定水準の教育を受けられることが日本国憲法上の要請です。しかし、教育予算について、GDPに占める教育費の割合は、OECD加盟国（データのある31カ国）の中で日本は最下位となっています。また、三位一体改革により、義務教育費国庫負担制度の負担割合は2分の1から3分の1に引き下げられ、自治体財政を圧迫するとともに、非正規雇用者の増大などにみられるように教育条件格差も生じています。

将来を担い、社会の基盤づくりにつながる子どもたちへの教育は極めて重要です。子どもや若者の学びを切れ目なく支援し、人材育成・創出から雇用・就業の拡大につなげる必要があります。

【陳情項目】

政府予算編成において、下記事項の実現について、地方自治法第99条の規定に基づき国の関係機関へ意見書を提出していただきますよう要請いたします。

記

1. きめの細かい教育の実現のために、少人数学級を推進すること。具体的学級規模は、OECD諸国並みのゆたかな教育環境を整備するため、30人以下学級とすること。
2. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに国負担割合を2分の1に復元すること。

平成25年5月31日

小田原市議会議長

井原 義雄 様

提出者

西湘地区教職員組合

小田原市扇町5丁目17番12号

執行委員長 清水 隆男 団

※ 一般質問（教育部）

議員	項目	答弁	質問要旨	答弁要旨
楊 隆 子	学 校 の ア レ ル ギ ー 疾 患 に 関 す る 取 り 組 み に つ い て	教育長	アレルギー疾患をもつ児童・生徒の原因や症状などの実態把握はどのように行われているか、問う。	アレルギー疾患をもつ児童・生徒については、就学前児童健康診断における保健調査票での確認や医師の診断、家庭との連絡等により、原因や症状について個々に現状把握を行っている。 また、日本学校保健会発行「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」に基づき、各校で学校生活管理指導表を作成し、養護教諭や学校栄養士を中心に学校生活における健康管理を行っている。 学校生活管理指導表には、主治医より、病状や治療方法だけでなく、学校生活上の留意点についても細かく指示されているため、この指示に従い予防や対応に努めている。
		教育長	喘息の児童・生徒の現状把握と今後の対応について問う。	喘息の児童・生徒についても、保健調査票と学校生活管理指導表に基づき病状等の把握をし、各校では養護教諭を中心に健康管理を行っている。 また、発作予防のために、学校環境衛生基準に基づき環境測定を行い、ダニ、ハウスダスト等のアレルゲン駆除等の環境整備に努めている。 さらに発作が起きた場合には、保健室へ誘導して対応するなど、迅速かつ適切な対応に努めている。 今後も発作予防と発作時の適切な対応に努めてまいりたい。
		部長	アトピー性皮膚炎の児童・生徒対応について問う。	アトピー性皮膚炎の児童・生徒についても、保健調査票と学校生活管理指導表に基づき病状等の現状把握をし、各校で養護教諭を中心に健康管理を行い、その対応に努めている。 アトピー性皮膚炎は、衛生面での細心の配慮が必要なため、学校内を常に清潔に保つなどの、環境の整備に努めている。 さらに、アトピー性皮膚炎の児童・生徒は、その症状が外見に現れることから、全児童・生徒にアトピー性皮膚炎はかゆみが強く、皮膚がただれてしまうなど、とても辛い症状であること、しかし決して人に感染する病気ではない、などの正しい説明を行い、偏見やいじめにつなげることがないように努めるとともに、疾患をもつ児童・生徒への声掛け等、心の面での配慮をきめ細やかに行っているところである。
		部長	アトピー性皮膚炎や喘息の疾患を持つ児童・生徒への配慮について問う。	アトピー性皮膚炎に対しては、9番 楊議員のご指摘のとおり、常に体を清潔に保つことが大変重要であるので、学校では、保健室をはじめとする校内を清潔に保つなどの環境の整備に努めるとともに、児童・生徒への衛生面での声掛けを十分に行うように努めている。 また、喘息に対しては、主治医の指示により、薬や吸入器を保有している児童・生徒に発作が起こった場合、薬の服用や吸入器の使用を促すとともに、保健室への誘導や保護者へ速やかに連絡をとるなど、適切な対応に努めている。 他の児童・生徒とは違う行動をとらなければならない児童・生徒の状態に学校職員が配慮をしつつ、いざという時には迅速かつ適切に対応ができるよう、今後も努めてまいりたい。

楊 隆 子	学 校 の ア レ ル ギ ー 疾 患 に 関 す る 取 り 組 み に つ い て	教 育 長	<p>エピペンを保有している児童・生徒数と、その対応への取り組みについて問う。</p>	<p>エピペンを保有する児童・生徒数は、6月1日現在で23人である。</p> <p>エピペンを保有する児童・生徒のいる学校においては、学校職員等がエピペンを適切に取り扱うための実技講習会等をすでに開催あるいは近々予定しており、アレルギー症状が出現した際に、慌てず迅速かつ適切な対応ができるように努めている。</p> <p>本市学校保健会においても、今年度に入り、食物アレルギーについての講演会を実施し、アレルギー症状とその対応方法等の講習を行っており、今後、秋口を目途に、エピペンを保有する児童・生徒がいない学校においても、エピペンの実技講習等を行っていく予定である。</p>
		教 育 長	<p>学校給食の提供にあたり、事故防止のためにどのような対応をしているか、親と学校の連携はどのようにしているのか。</p>	<p>「小田原市における食物アレルギー学校対応マニュアル」に基づき、保護者等との連絡を綿密にとりながら、児童・生徒の食物アレルギーの症状を把握し、学校給食での対応をしている。</p> <p>例えば、使用する食材の明細を記載した献立明細表による保護者のチェックや、原因食材を除いた除去食や原因食材を除き替わりの食材を補充する代替食の提供、学校給食では対応が不可能な場合には、弁当の持参を許可するなど、児童・生徒の症状や学校の状況に応じて、可能な限り個別の配慮をしているところである。</p> <p>なお、除去食・代替食など対応食の提供にあたっては、児童・生徒別に配慮すべき事項を栄養士や調理員、学校職員間で共有し、調理作業の手順を配慮する他、出来上がった対応食に個別内容を記載するなど、調理や配膳の際の誤配・誤食防止に細心の注意を払い、最終的には学級担任と本人が確認するなど、安全かつ確実に提供できる体制をとっている。</p>
		部 長	<p>食物アレルギー症状への対応としての、エピペンの使用があるが、実際に周囲の者がエピペンを打つ環境があるのかについて問う。</p>	<p>各学校では、エピペンを保有する児童・生徒がどこに持っているのかを把握しており、いざという時に学校職員が迅速かつ適切な対応ができる体制に努めている。</p> <p>例えば、ある学校では今年度に入り、全学校職員を対象に学校医を講師として、食物アレルギーについての知識習得とエピペントレーナーを使用しての実技講習を行った。</p>
		市 長	<p>アレルギー疾患に関する取り組みについて、家庭での健康教育に加え、学校と家庭との連携が大切であると思うが、市長の見解を問う。</p>	<p>9番 楊議員のご指摘のとおり、各家庭において普段から、アレルギーについてよく話し合い、自分の症状をよく知ったうえで、「自分の身は自分で守ること」が、大切であり、基本であると、十分認識している。</p> <p>アレルギーに対する取り組みについては、学校だけでできるものではないし、家庭だけでできるものではないので、この両者の学校と家庭との連携が非常に大切であると考えている。</p> <p>いずれにしても、アレルギーはいつ、いかなる症状で発症するかわからないので、日頃から、健康教育に関して家庭や学校に対して働きかけてまいりたい。</p>

大川裕	小田原市学校教育振興基本計画について	教育長	<p>市民説明会、パブリックコメントの意見を受けてどこを変えたのか。</p> <p>平成24年11月20日に開催された厚生文教常任委員会において小田原市学校教育振興基本計画素案を報告した後、市民との意見交換会やパブリックコメントを通じていただいたご意見を基に、一部計画の変更を行った。</p> <p>主な変更点としては、教職員の健康対策として、相談体制の充実を図る旨の記述や、幼児教育において基礎的な体力が培われるよう支援するとの記述を追加したことが挙げられる。</p>
		教育長	<p>小田原ならではの教育スタイルとは具体的にどういうことか。</p> <p>今回の学校教育振興基本計画では、基本方針の一つに「小田原ならではの教育スタイルの確立」を挙げており、一人一人の教育的ニーズに応じた多様な学びを保障するとともに、子どもの学びと育ちを地域ぐるみで支える取り組みの推進に努めていくこととしている。</p> <p>特に、子どもの感性を養い、健やかな成長を育む為には、様々な体験や人との関わりが不可欠であることから、小田原の豊かな自然環境や歴史・文化を生かした体験学習の一層の充実を図り、学校、家庭、地域が一体となって子どもの学びを見守り支える体制づくりを推進し、子どもたちに、豊かな体験と様々な人との関わりを保障していきたいと考えている。</p>
		教育長	<p>保護者の多くは土曜授業の実施を望んでいる。しかし、教育委員会にその声が届いていないのは、教育委員会の情報収集やニーズの把握の方法に問題があるのではないか。</p> <p>教育委員会では、「地域ぐるみの教育推進懇談会」「市PTA連絡協議会」等において、地域の方々から、教育に関するご意見を伺っている。</p> <p>また、学校では、学校評価アンケート等により保護者や地域の声を集約し、頂いたご意見を学校運営に反映させており、教育委員会でもその内容を把握している。</p> <p>今後も、市民や保護者の声を広く集めるために、市民と教育委員との意見交換の場を設けるなど、一層工夫して取り組んで参りたい。</p>
		教育長	<p>体験学習は現在のカリキュラムの中で対応が可能かどうか、青少年課の事業との連携が必要ではないか。</p> <p>学習指導要領の重点の一つに、体験活動の充実があげられており、現在、学校では各教科や総合的な学習、学校行事等で、積極的に体験学習を取り入れている。</p> <p>体験学習をより豊かなものとする為には、適切な場や指導者、多様な活動を保障していくことが必要であるが、それらを学校だけで整えることは難しい状況もあり、様々な教育資源の活用が求められている。</p> <p>現在、連携の一環として、青少年課主管の「指導者養成研修事業」の受講修了者に、小学生の宿泊学習や総合的な学習の時間に関わって頂いており、活動の充実が図られている。</p> <p>今後も、体験学習の一層の充実を図る為、地域や関係諸機関、市長部局との連携を推進していきたいと考えている。</p>
		教育長	<p>横浜市では学校教育法施行規則第61条の例外規定で土曜授業を実施しているが教育長の見解を伺う。</p> <p>横浜市は現行の法の中の、但し書き以降の規定により行なっているものである。</p>
		教育長	<p>土曜授業について、地域で声があがっているが委員会等を立ち上げる予定があるのか、見解を伺う。</p> <p>土曜授業について意見があがっているとのことだが、市PTA連絡協議会ではあがっていないが、平成21年に2学期制についてはあがっている。また、学校評価においてもアンケート1件があり、強い意見はないものと思っている。</p> <p>しかし、文部科学省の下村大臣の談話をみると今後、国の第2期教育振興基本計画を強力に進めていく。その中で学校週5日制の見直しの論議もあり、国の動向を注視していきたい。本市としては来月行なわれる地域ぐるみの教育推進懇談会で議題に取り上げる。</p>

		教育長	<p>策定委員の人選について、子育て世代が参加について考慮すべきと思うが見解を伺う。</p> <p>今回の策定委員のメンバーに子育て世代は市PTA連絡協議会代表のみだった。委員会は多様な意見を集めるもので一部の意見ではなく幅広い世代の意見を得るものだと思う。しかしながら、ご指摘のように子育て世代の意見も必要であることから、人選については次回開催の際には検討してまいりたい。</p>
小澤 峯雄	小田原らしさを育む郷土学習の推進について	教育長	<p>「おだわらっ子の約束」の幼稚園や学校における実践について</p> <p>教育委員会では、平成19年1月に制定して以来、市内すべての幼稚園、小学校及び中学校に、「おだわらっ子の約束」の全文を記した看板を設置するとともに、名刺大のカードを印刷し、園児、児童生徒に配布するなどして周知を図っている。</p> <p>また、幼稚園経営計画や、小・中学校の学校経営計画の中に位置付け、教育目標や生活目標などと関連づけて指導を行っている。</p> <p>平成21年度には、当時教育委員であった桑原妙子氏が、「おだわらっ子の約束」を「みかんの花咲く丘」のメロディーに合わせて替え歌にした「おだわらっ子のうた」が作られ、小田原少年少女合唱隊によって録音されたCDが、各校に配られている。</p> <p>それを使って、幼稚園では、帰りの会で歌ったり、小・中学校では、給食準備の時間や掃除の時間に流したりして、子どもたちが身近に感じられるような工夫をしている。</p>
		教育長	<p>「おだわらっ子の約束」の実践による効果について</p> <p>「おだわらっ子の約束」にある「早寝・早起き・朝ごはん」を例にとり、朝食喫食率つまり、どのくらい朝食をとっているかの割合を比べてみると、小学生で神奈川県が87.0%に対して、小田原市は97.7%、中学生で神奈川県が79.8%に対して、小田原市は93.6%と小田原市は県に比べてかなり高いことから、この約束についての意識が高いことがうかがえる。</p> <p>その他の項目は、心の育ちにかかわるものであるため、数値的に効果を示すことは難しいが、この約束があることで、小田原市の中で、子どもたちにかかわるたくさんの大人が価値観を共有し、保護者、学校、地域の方による一貫した指導に結びつけることができることは、一つの効果であると考えている。</p>
		教育長	<p>おだわらっ子の約束について、家庭・地域・学校の共通理解は徹底されているのか。</p> <p>「おだわらっ子の約束」については、当初から、地域ぐるみで普及啓発に取り組んでいくことを念頭に置いて策定作業を進め、平成19年1月に制定した。教育委員会では、この「おだわらっ子の約束」の制定を機に、家庭・地域・学校等が連携・協力し合うトライアングル体制を確立し、地域ぐるみでの教育を実践することを目指し、同年5月「地域ぐるみの教育推進委員会」を組織した。</p> <p>この推進委員会において、「おだわらっ子の約束」の普及啓発について検討していただき、様々な活動に取り組んでいただいたことから、共通理解はいただいていると認識している。</p> <p>教育委員会としましては、引き続き、家庭・地域・学校等の連携を深め、一層の普及啓発に努めてまいりたい。</p>

小澤 峯雄	小田原らしさを育む郷土学習の推進について	教育長	<p>「おだわらっ子の約束」の具体的な取り組みについて</p> <p>幼稚園では、週や月ごとの重点項目を決めて、声をそろえて復唱したり、カードを使ってその項目の振り返りをしたりするなど、毎日の活動の中に約束を意識できるような工夫を行っている。</p> <p>小・中学校では、日々の学習活動や、生活場面で、おだわらっ子の約束に結びつけて指導を行っている。</p> <p>たとえば、道徳の時間において、規則の尊重・公德心、生命尊重などのさまざまな価値観とおだわらっ子の約束を関連付けながら取り扱ったり、生活科や学級活動の中で、「早寝・早起き・朝ごはん」の重要性に気づかせたりそれを実践できるようにしたりしている。</p>
		教育長	<p>「地域ぐるみの教育推進委員会」とは、どのような組織なのか、構成員や取り組んできた内容について、伺う。</p> <p>この委員会は、これまで「家庭」を代表して、PTA連絡協議会の方、「地域」を代表して、子ども会連絡協議会、自治会総連合、保護司会など多くの団体の方、そして校長会など「学校」関係の代表者で構成してきた。</p> <p>これまでに、「全市一斉あいさつ運動」への参加のほか、昨年度には、「いじめ問題」に対して、「いじめ防止」のリーフレットやポスターを、教育委員会とともに作成し、配布するなどの活動を行ってきた。</p>
		教育長	<p>二宮尊徳学習事業の実績と取り組みについて</p> <p>二宮尊徳学習事業の実績としては、平成10年度より、全小学校で4年生を中心に行ってきており、約27,000人余りの小学生が尊徳学習に取り組んできた。</p> <p>「郷土の先人を愛する心を育てるとともに、自己の生き方の一助とすること」という本事業の目的のもと、子どもたちは尊徳翁の生き方や事績、残した言葉などからたくさんを学んでいる。</p> <p>具体的には、二宮尊徳翁の生涯を紙芝居や年表にまとめたり、わらじ作り、菜種油作りなどを体験したりしている。</p> <p>他にも、「積小為大」などの尊徳翁が残された言葉や、薪を背負いながら勉学に励んだことなどのさまざまなエピソードを新聞にまとめたり、尊徳翁の生涯を劇にして学習発表会で発表したりするなど、毎年各学校で工夫した取り組みが行われている。</p> <p>また、その成果については、尊徳記念館、市役所の2階ロビーなどに展示し、市民に向けても発信している。</p>
		教育長	<p>本事業によってどのような広がり期待しているのかについて</p> <p>先の答弁でお答えしたとおり、尊徳学習事業については小学校4年生を中心に取り組んできており、小田原市のすべての子どもたちが、二宮尊徳という偉人についての学習をしている。</p> <p>その中で子どもたちは、自らさまざまな工夫をして勉学に励んだり、困難を乗り越えて村の人たちのために一生懸命働いたりする二宮尊徳翁の姿から、今の自分の生活や、これからの生き方に大きな助けとなる学びをしている。</p> <p>また、小学校の枠を超えた広がりとしては、城北中学校区における幼保、小・中の取り組みの中で、二宮尊徳翁の教えをもとにして、育てたい子どもの姿や共通のルールを設定し、各校それぞれの教育活動の充実を図るという取り組みもある。</p> <p>今後は、これらの学びや取り組みが、それぞれの生活の中で活かされ、子どもたちの豊かな生き方の実現につながり、それが保護者や地域の方々にもさらに広がっていくことを期待している。</p>

井上 昌彦	校庭・園庭の芝生の維持管理について	教育長	芝生維持管理費として、別途費目を作り予算化するべきと考えるが、見解を伺う。	芝生の維持管理に当たっては、冬芝の種や肥料代はもとより、芝生の成長を促すため、地中に空気を送り込み通気性を確保するエアレーションが必要となるなど、一定の経費がかかることは、認識している。 教育委員会としては、芝生化の推進に進めていることから、必要な経費については、その確保に努めてまいりたいと考えている。
		教育長	芝生の維持管理について、現状では厳しい場合もあり、人的な支援が必要であると考えるが、見解を伺う。	維持管理については、芝刈りや水やりを、学校が地域ボランティアの協力を得ながら進めている。 これまでの取組状況から、学校や地域の負担が大きいとの声は聞いており、今年度は、支援のための職員も配置したところである。 今後も、基本的には学校と地域との協働という形で進めていくが、人的支援については可能な範囲で考えていく。
		教育長	新玉小学校の芝生の維持管理にはどの程度の費用がかかっているのか。	平成24年度の新玉小学校の芝生の維持管理の実績を見ると、全体額で約45万円となっており、その内訳としては、教育委員会が負担している額が約32万5千円、残りはPTAに負担していただいている。
		教育長	ここ2、3年新玉小学校のPTAによって負担が多いようだが、市として確実に予算化すべきと考えるが見解を伺う。	ご指摘のとおり、PTA予算はPTA会員の活動費である。教育委員会としても人的側面、諸経費等、学校に負担をかけないように検討してまいりたい。
		部長	芝生の維持管理について、指導者的な立場の人間が必要と考えるが、見解を伺う。	13番井上議員のご意見のとおり、芝生の維持管理をしていくうえで、専門的な知識を要するという事は、これまで校庭・園庭の芝生化を実施してきたなかで強く認識している。 維持管理においては、地域の方々にも、活躍している方がいらっしゃるの、教育委員会としても、これら地域の方々や学校職員などと連携を図りながら、知識の習得に努めてきたところである。 今後は、習得した知識をもとに、維持管理マニュアルなどを作成し、芝生管理に活かせるよう進めてまいりたい。
		市長	芝生化の意義について市長の見解を伺う。	各校の成果は感じている。年が経つにつれ、子どもたちが裸足で遊んでいる姿をみると、環境保存としての意義もある。 地域の方々には、押しつけにならないかたちで協力を求めて参りたい。 人員体制と維持費については予算化に向け検討してまいりたい。
		部長	芝生の作業に教育委員会も参加するべきと考えるが見解を伺う。	教育委員会は、これまでに苗植えや芝刈りに関わってきたが、今後は地域の力が弱いところに力を入れていきたいと考えている。

佐々木 ナオミ	今後の 小田原市 の学校 教育に ついて	教育長	過去3年間の器物損壊の件数、主な事例、傾向について伺う。	市内小中学校で発生した事件の総件数については、平成22年度は54件、平成23年度は25件、平成24年度は23件となっている。 その内訳としては、窓ガラス破損を含む器物損壊が7割を占め、残りは、不審火、プール等への侵入及び落書きなどとなっており、いずれも年度の後半に多発している。
		教育長	「体罰の実態把握に係る調査」における本市の結果について伺う。	本市では、平成25年2月、文部科学省及び県教育委員会からの依頼に基づき、市内全小・中学校を対象として、体罰の実態把握のため、教職員向け調査、児童生徒・保護者向け調査を行った。 その結果、殴る、蹴る、叩くといった「身体に対する侵害」、長時間の正座などの「肉体的苦痛を与える行為」の二つの領域のうち、「身体に対する侵害」における1件を体罰と判断し、県教育委員会へ報告した。
		教育長	過去3年間のいじめの件数、事例や傾向について伺う。	小田原市内のいじめの認知件数は、平成21年度が68件、平成22年度が105件、平成23年度が63件であった。 主ないじめの事例としては、「冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる」が約7割、その他、「仲間はずれ、集団による無視」「軽くぶつけられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする」や「パソコンや携帯電話で、誹謗中傷や嫌なことをされる」等で約3割となっている。 いじめ事象は、些細なことでも大きな事案につながることもあるので、細心の配慮をしているところである。
		教育長	子どもの心に特化した、これまでの教育委員会の取組と課題について伺う。	5番佐々木議員ご指摘のとおり、児童生徒一人一人が、困っていることを気兼ねなく相談できることはとても大切である。 そこで、教育委員会では、担任をはじめ、教育相談コーディネータや養護教諭のほか、第三者的な立場にある教育相談員と心理相談員を配置し、様々な相談に対応している。 さらに、全ての中学校に、県費でスクールカウンセラーを週1日、一日あたり7時間、小学校8校には、市費でハートカウンセラーを月3日、一日あたり4時間配置し、児童生徒の悩みの相談を行うことで、心の安定を図っている。 なお、学校のカウンセラーが受ける相談内容の多くは、友人関係の悩みであることから、担任をはじめ、校内での情報交換を図りながら、継続的な対応に努めている。 今後の課題として、現在は、限られたカウンセラーの訪問の中で、相談にあっている状況であるが、児童生徒がより気軽に相談でき、柔軟に対応できるよう、カウンセラーの増員や対応時間の延長等、更なる相談環境の拡充が必要であると考える。
		教育長	思い切った対策をとらなければならないと考えるが、教育長の見解を伺う。	根本的な解決に向けては、学校・家庭・地域それぞれの責任と役割において、互いに連携・協力して社会全体で子どもたちの健やかな成長を育んでいくことが重要である。 その中で、学校においては、5番佐々木議員ご指摘のような、子どもの心に寄り添えるような仕組みや提案は必要なことであると受け止めており、例えば、人権教育については、学校教育全体での人権意識や実践力の更なる向上に努めている。 また、児童生徒一人一人に目が行き届き、よりきめ細かく関わるができるよう、教育委員会としては、直接、子どもたちの指導や支援等に関わる個別支援員や生徒指導員等を増員しており、今後も、支援員や指導員等の増員について最優先で取り組んでいきたい。 なお、少人数による学級編成により、児童生徒一人一人に関わる時間が増加し、学習支援の充実と心の安定が図られるなどの成果が上がっていることから、少人数学級編成を拡大するために、全国都市教育長協議会や神奈川県市町村教育長連合会などを通して、国・県に対し教員の増員を働きかけているところである。

佐々木 ナオミ	今後の 小田原市の 学校教育について	教育長	いじめに関するアンケートの内容や方法を見直すべきだと思うが、見解を伺う。	5番佐々木議員ご指摘のとおり、アンケートでは、子どもたち一人一人が本音を書けることが重要であることから、現在のアンケートの内容や方法について見直す必要があると考えている。 県教育委員会が、7月を目処に、いじめに関するアンケートの項目や実施回数について見直すという方針を示したことから、本市でも見直してまいりたい。
		教育長	カウンセラーは児童生徒の要望に対応できているのか伺う。	昨年度、中学校で起こった事案にかかわる生徒については、スクールカウンセラーに相談したという報告は受けていない。 先の答弁でもお答えしたとおり、現在、スクールカウンセラー、ハートカウンセラーについては、週に1回の派遣を基本としており、児童生徒が「相談したい」と思った時に、すぐに対応できない場合もある。 今後とも、カウンセラーが普段から、校内で児童生徒の様子を見たり、気軽に声をかけたりするなどの機会を増やすことや、カウンセラーと教職員との一層の連携を図ることで、悩みを抱える児童生徒に対して、適切に働きかけるとともに、より相談しやすい関係づくりに努めていく。 また、保護者を交えた相談活動や、ケース会議の開催といった、学校全体での組織的な相談体制の充実により、相談案件のすみやかな解決に努めているところである。
		教育長	CAPプログラムのような、より具体的な人権教育が必要と思うが、教育長の見解を伺う。	5番佐々木議員ご指摘のとおり、人権教育において、子ども一人一人が主体的に活動する参加体験型の学習の必要性は強く認識しており、学校の授業でも、子ども自身が人権について学んだことをより実感できるよう、疑似体験やロールプレイング等の手法を積極的に取り入れているところである。
		教育長	様々な問題が複合的に絡み合った学校施設について、教育委員会の課題認識とその課題に対する対策を伺う。	学校施設については、まず老朽化が大きな課題であり、その都度の対症的な修繕では、施設の維持が難しくなっている。 また、児童生徒数は総体的に減少しており、学校の規模や通学区域のあり方についても、今後の課題となってきた。 教育委員会としては、これまでの校舎リニューアル計画を見直しており、緊急度の高い外壁改修や雨漏り等への対応をしながら、中期的な視点で、長寿命化を主眼とした改修などについて検討を進めているところである。 また、長期的な視点に立った対策として、施設の配置や学区の見直しなども視野に入れた学校施設のあり方についても、地域の実情を把握し将来を見据えながら研究を始める必要があると考えている。
		教育長	市議会での陳情採択の結果を受けて、これまで教育委員会はどうのよう対応をとってきたのか。	平成7年に陳情が採択された後、城南中学校建設委員会から移転候補地3か所（板橋地区区画整理予定地、風祭地区大霊神社東南側、早川地区の選果場西側）が提示され、教育委員会において、それぞれについて検討した。 検討の結果、面積的に狭い、県環境部が作成した「新アボイドマップ」に斜面崩壊の危険性がある場所として示されている、また、候補地の周辺が斜面崩壊の場所であるなど、いずれの候補地も適地とは認められなかった。 そこで、移転は難しいと判断し、建設委員会においても、現校地周辺に第2運動場を確保することが得策と考えたことから、教育委員会では、地権者等と調整の上、平成14年度から第2グラウンドの整備運用等を開始し、現在に至っている。
教育長	平成24年3月の予算特別委員会での答弁を受けて、その後、教育委員会としてどのような対応をとってきたのか。	平成24年3月以降の対応としては、まず、教育総務課職員と学校職員による目視の点検を行った。 その結果、特にひび割れや流水は認められなかったことから、その後は、学校に随時チェックしていただくこととし、現在に至っている。 なお、異常が見られた場合、関係する各課で連絡をとって対応してまいりたい。		

神永四郎	中学校の部活動を活性化させるために	教育長	<p>地域指導者活用の目的と現状について伺う。</p> <p>地域指導者は、中学校の部活動において顧問の協力者として、技術面の指導を中心に行うことにより、部活動の円滑な運営の助けとなることを目的としている。</p> <p>本市で実施している地域指導者活用事業は、平成13年度から国が始めた事業を契機に、平成23年度まで、一部県の補助金を活用しながら事業実施し、平成24年度からは、市費単独で事業を継続している。</p> <p>本年度は、市内全中学校に対し、各校あたり2名から6名を委嘱し、計42名が指導にあっている。</p>
		教育長	<p>指導者活用の効果について伺う。</p> <p>部活動の指導については、顧問と専門的な知識や優れた技能を持った地域指導者が連携して指導にあたることで、生徒一人一人の技能がさらに高まることはもとより、生徒がその活動の妙味を感じることで、活動意欲の向上にもつながっている。</p> <p>また、地域指導者を通して、地域のスポーツ少年団や成人のクラブチームなどと交流の機会を持つことが可能であり、生徒が生涯にわたって運動に親しむ契機となるものと考えている。</p> <p>さらに、顧問が異動した場合にも、地域指導者は継続的に指導できるため、活動を円滑に引き継ぐことができることも地域指導者活用の効果と捉えている。</p>
		教育長	<p>今後の事業発展について伺う。</p> <p>現状では、各中学校からの要望を聞き、学校の実情に合わせて地域指導者を活用しており、学校からの要望には概ね応えられている状況である。</p> <p>今後も、子どもたちの活動が充実するよう、各校の部活動の状況を把握し、地域指導者の効果的な活用に努めるとともに、顧問と地域指導者との連携をより密にしていくことで、本事業の継続、発展を図って参りたい。</p>
		教育長	<p>部活動の活性化について伺う。</p> <p>中学校体育連盟の調査によれば、平成24年度の部活動加入率は約85%であり、各校で活発に活動している。</p> <p>そこで、生徒たちに日々関わる指導者の指導力向上が、部活動の活性化につながる方策の一つであると考え、教育委員会では、毎年、顧問及び地域指導者を対象に指導者研修会を行っているところである。</p> <p>また、中学校学習指導要領では部活動について、「地域や学校の実態に応じ、地域の方々の協力、社会教育施設や社会教育関係団体等の各種団体との連携などの運営上の工夫を行うようにすること。」とあることから、地域の方々の協力を得ながら、部活動を通じた生徒の健全育成に努めるとともに、普及・育成・強化のそれぞれの角度から部活動の更なる活性化を図ってまいりたいと考えている。</p>
体罰の実態把握に係る調査結果について	教育長	<p>本市の調査結果について伺う</p> <p>5番佐々木議員に答弁したとおり、「体罰の実態把握に係る調査」において、殴る、蹴る、叩くといった身体に対する侵害について1件を体罰と判断し、県教育委員会へ報告した。</p>	
	教育長	<p>今後の対策について伺う。</p> <p>体罰の根絶に向けては、体罰はいかなる理由においても認められるものではないと言う考えのもと、日頃から様々な機会をとらえて、教職員の体罰に対する意識の向上を図っている。</p> <p>その一環として、教職員事故防止研究委員会を設置し、小・中学校の教職員により、体罰をはじめとする事故・不祥事防止のための研修資料を作成し、その資料を用いて各学校の不祥事防止会議において、体罰をテーマに事例研究を行うなどの取組みを重ねている。</p> <p>今後も、学校では、指導が困難な児童生徒の対応を一部の教員に任せきりにしたり、特定の教員が抱え込んだりすることのないよう、組織的な指導を徹底し、その指導体制を常に見直すことで、体罰の根絶に努めていく。</p>	

加藤 仁司 公立学校、幼稚園を取り巻く諸課題について	部長	<p>学校週5日制における地域などでの受け皿体制も含めて、土曜日の子どもたちの過ごし方はどのようになっているのか、伺う。</p>	<p>平成14年度から完全学校週5日制が始まって11年が経過した現在、児童生徒の土曜日の過ごし方は様々であるが、学校、家庭、地域で受け皿は整っていると考えている。</p> <p>具体的な過ごし方としては、中学生においては、約6割が部活動に参加しているほか、家族や友達と過ごしている生徒が多い。</p> <p>また、小学生においては、約6割が読書や勉強、家族と過ごすなど、家庭で過ごしているほか、約3割が習い事やスポーツ少年団、地域の活動に参加している。</p>
	教育長	<p>学校週6日制になり、土曜日が半日授業を行った場合、毎週また隔週に行うことで増える授業時間数について、伺う。</p>	<p>学校週6日制により増える年間の授業時間数は、毎週土曜日に3時間の授業を行った場合は約105時間、4時間の授業を行った場合は約140時間、隔週土曜日に3時間の授業を行った場合は52時間、4時間の授業を行った場合は70時間である。</p>
	教育長	<p>学校週5日制が週6日制になった場合、2学期制についてはどうなるのか、伺う。</p>	<p>学校週6日制については、現段階では、中央教育審議会等で検討されていないものの、多くのマスコミ等で取り上げられていることは認識している。</p> <p>本市では、平成23年度末に2学期制継続を決定したところであるが、今後、国が、学校週6日制を実施するとなれば、2学期制も含めた制度全体について検討する必要性が出てくると考える。</p>
	教育長	<p>2学期制にした時の授業数確保について伺う。</p>	<p>平成22年度の調査では、2学期制になったことによって、小学校平均30時間、中学校平均25時間の授業時間数が増えている。</p>
	市長	<p>現状の入学式、卒業式における保護者の撮影姿勢について、市長、教育長がどのように感じているか、伺う。</p>	<p>例年、参加している卒業式では、校長先生やPTA会長さんの思い溢れる式辞、そして、何よりも子どもたちの柔らかく澄んだ歌声が印象的である。</p> <p>成長した子どもの様子を、画像や映像で残したいと願う多くの保護者が撮影をしていることは承知している。</p> <p>卒業式に参加すると、心も体も伸び盛りで、未来を信じ巣立っていくこの子どもたちのために、その巣立ちの日である卒業式を、保護者も含めた私たち大人が、本当に大事にしなくてはいけないと感じる。</p>
	教育長	<p>現状の入学式、卒業式における保護者の撮影姿勢について、教育長がどのように感じているか、伺う。</p>	<p>例年、参加している卒業式では、厳かな雰囲気の中、響きわたる子どもの声や大きな成長を感じる態度に大変感銘を受けている。</p> <p>また、そのような子どもの様子を、画像や映像で残したいと願う多くの保護者が撮影をしていることも承知している。</p> <p>入学式や卒業式のねらいは、学習指導要領によると、児童生徒の学校生活に一つの転機を与え、相互に祝い励まし合って喜びを共にし、決意も新たに新しい生活への希望や意欲をもてるような動機づけを行い、学校、社会、国家への所属感を深めると共に、厳かな機会を通して集団の場における規律、気品ある態度を育てるとあり、儀式として重要な行事であると考えている。</p> <p>現在、小中学校の儀式的行事では、保護者の写真・ビデオ撮影については特に制限していないが、「主役は子どもであること」、「儀式という厳かな場で、規律や気品ある態度を育てるといこと」を十分考慮しながら、節度ある行動の中で保護者と共につくり上げていくことが必要だと感じている。</p>

加藤 仁司 公立学校、幼稚園を取り巻く諸課題について	教育長	<p>小・中学校で行われている学習発表会等について、目的・場所・見学者について、伺う。</p>	<p>学習発表会等の目的は、日常の学習成果を発表し合うことによって学習意欲と向上心を育むこと、表現力や協力し合う態度を養うこと、学校・地域を愛する心を育てること、などがあげられる。</p> <p>行われている場所としては、小学校では、屋内運動場において学習の成果を発表する機会を全校規模で設けたり、教室において総合的な学習の時間や生活科の学習内容を共有するために学年内で発表し合ったりしている。</p> <p>発表会等の見学者は、児童だけでなく、保護者や地域の方々の見学を呼びかけたり、近隣の幼稚園児を招待したりしている。</p> <p>また、すべての中学校では、合唱コンクールや教科学習・部活動の成果等を全校規模で発表する機会を設けており、生徒だけではなく、保護者や地域の方々、学区の小学生が見学できるようになっている。</p>
	教育長	<p>修学旅行費の援助を受けている家庭はどのくらいあるのか、また、その推移について伺う。</p>	<p>修学旅行費の援助を受けた者の数は、要保護、準要保護対象者を合わせ、平成22年度が小学校238人、中学校243人の合計481人、平成23年度が小学校257人、中学校221人の合計478人、平成24年度が小学校257人、中学校267人の合計524人である。</p> <p>修学旅行費の援助に限らず、就学援助の対象者は近年増加傾向にある。</p>
	教育長	<p>修学旅行の目的と、班別行動を取り入れた形態について伺う。</p>	<p>学習指導要領では、小中学校ともに「平素と異なる生活環境にあつて、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、集団生活のあり方や公衆道徳などについて望ましい体験を積むことができるような活動を行うこと」とし、「自主的、実践的な活動が助長されるようにすること」となっている。</p> <p>市内中学校の修学旅行では、全員で見学や行動をする部分と、自主的な活動の場や機会として、少人数の班別で計画を立てて行動する部分がある。</p> <p>特に、班別行動においては「自ら考え判断する力」を養うために、生徒の自主的な活動の場や機会を十分に保障しており、教師は事前に班別行動の計画を検証・確認し、事故防止の万全な配慮とともに、目的に応じた活動となるようきめ細かな指導を行っている。</p> <p>いずれにしても、全体での行動と小集団での班別行動のどちらも集団生活のあり方や公衆道徳について学ぶ機会になっており、両方を行うことで、修学旅行の目的を達成していると考えます。</p> <p>なお、平成元年の学習指導要領から「生徒による自主的、実践的な活動が助長されるようにすること」という表現になっている。</p>
	教育長	<p>現状の入学式、卒業式における保護者の撮影について、市が指導できるのか、学校長判断になるのか伺う。</p>	<p>教育委員会としては、校長会等において、目的に沿った厳かな儀式的行事を保護者と共につくっていくよう指導することはできる。</p> <p>しかし、学校行事も含めた全教育課程の編成権は、学校教育法により、校長にあるため、当日の列席者による撮影の是非についても、校長が決定することになる。</p>
	教育長	<p>学習発表会について、下級生が上級生の発表を見ることが大切だと思いが見解を伺う。</p>	<p>子ども同士が見合うことが大原則であると考えます。基本的には全校児童で実施しているが大規模校などは、上学年、下学年と分けて行なうこともある。学習発表会の他にも、音楽会など様々な見る機会がある。</p>
教育長	<p>修学旅行は、集団行動を学ぶ場ではないのか。また、班別行動は教師に過分の負担を強いていないか。</p>	<p>先ほども答弁したように、市内中学校の修学旅行では、全員で見学や行動をする部分と、少人数の班別で計画を立てて行動する部分を設定し、それぞれの行動を通して、集団生活のあり方や公衆道徳について学んでいる。</p> <p>班別行動においては、教師による生徒の計画の検証・確認、さらには当日の見回りなど、負担がないとは言えないが、「自ら考え判断する力」を養うために、生徒の自主的な活動の場や機会を十分に保障することが何よりも大切だと考えている。</p>	

教育長	<p>本市のいじめと不登校の調査把握の方法と、いじめと不登校、器物損壊の件数について、直近データとその5年前を比較しての傾向及び対応策について</p>	<p>いじめと不登校の件数については、国で行っている「児童・生徒の問題行動等調査」で把握している。</p> <p>件数は、いじめについては、平成19年度が77件、23年度が63件、不登校については、19年度が286人、23年度が266人、器物損壊については、19年度が34件、23年度が25件である。年度により、増減はあるものの、全体的には減少傾向である。</p> <p>いじめや不登校に対する対応策としては、指導主事による定期的な学校訪問をはじめ、生徒指導員やハートカウンセラー、不登校生徒訪問相談員等の配置、教職員向け人権研修会等の実施など、様々な取り組みを行っている。</p> <p>器物損壊への対応については、全小中学校への防犯カメラの設置やパトロールの強化など、警備に努めると共に、児童・生徒への心の教育を充実させることで、公共物を大切にする態度や規範意識を育てていきたい。</p>
教育長	<p>日本共産党として、「いじめ」から子どもの命を守るための提案をしたが、これに対する市教育委員会の具体的対応と今後の見解を伺う。</p>	<p>いじめ事案を学校で把握した場合に、最優先業務として対応することや全職員で対応すること、日頃から子どもたちの自主的活動による未然防止の取り組みを推進すること、被害者への心のケアやその後の安全を保障すること、加害者への徹底した措置と指導、被害者の知る権利の尊重など、ご提示いただいた5つの提案については、市教育委員会も基本的に同じ考えである。</p> <p>具体的な対応としては、教職員に対する通知文書による周知や研修会の実施などを行っている。</p> <p>今後も、未然防止や早期発見に努めるとともに、いじめ事案が起こった際には、適切な対応に努めてまいりたい。</p>
教育長	<p>日本共産党として「いじめ」の解決にとりくむための条件整備を進める上では、教員の多忙化解消、30人学級の完成、カウンセラーの増員が必要であると思うがどうか。</p>	<p>教員の多忙化解消については、会議の回数や時間の見直し、休憩時間の明示などの改善を図っている。</p> <p>30人学級の実現については、現状では難しいことから、少人数指導スタッフやスタディ・サポート・スタッフ等の配置によって、子どもたちを見守る目を増やし、個々の変化を見逃すことのないよう努めている。</p> <p>スクールカウンセラーについては、各中学校区に一名ずつ配置している。</p> <p>30人学級の実現やスクールカウンセラーの増員は「いじめ」の未然防止や早期発見に有効であることから、市教育委員会としても国・県に積極的に働きかけていきたい。</p>
教育長	<p>本市のいじめ件数は他市町村と比べて多いといえるのか、また特徴的なものがあるといえるのか伺う。</p>	<p>他市町村と直接比較できるデータはないが、県の問題行動等調査の児童生徒1000人あたりのいじめ認知件数で比較すると、平成23年度の小田原市の数値は、4.2件で県の平均値6.1件を下回っている。</p> <p>いじめの態様については、冷やかし、からかい、悪口、嫌なことを言われるなどが最も多く、全国的傾向とほぼ同様である。</p>
教育長	<p>不登校児童・生徒数は全国平均、全県平均と比べて高いものがあると思うが、どのように見ているのか伺う。</p>	<p>平成23年度の本市の不登校出現率は、確かに全国、全県の平均を上回っているが、これは各校が、積極的に不登校に対する支援に取り組んでおり、児童生徒の欠席理由を単に「病気」と限定せず、「学校や家庭の中で何かあったのではないか」「不登校の心配があるのではないか」などと捉えているためである。</p>
教育長	<p>器物損壊は、全県や他市町村と比較して多いといえるのか、また、特徴的なものがあるといえるのか伺う。</p>	<p>器物損壊について、他市町村と比較できるデータはないが、県の問題行動等調査の児童生徒1000人あたりの器物損壊を含んだ暴力行為全体の発生件数で比較すると、平成23年度の本市の数値は、5.5件で、県の平均値8.3件を下回っている。</p> <p>器物損壊の態様については、他市町村のデータがないので、その傾向は定かではないが、本市ではガラスの破損を含む器物損壊が最も多い。</p>

関野 隆司 子ども達が安心して育つ、小田原市の教育について	教育長 「いじめ」のアンケートなどは行っているのか、また、行っているとすればどのように行っているのか伺う。	いじめを含んだ、児童・生徒の抱える悩みを引き出すアンケートは、全小中学校で、定期的に行われているが、その形式や実施方法については、各校が、児童生徒の実態に合わせ、担任以外にも相談できるようにするなど、工夫している。 また、学級集団に係る心理検査を実施し、いじめの未然防止に役立っている。
	教育長 いじめられた子どもが安心して学校に来ることができる対応とともに、「心身を犠牲にしてまで学校に来ることはない」ことを伝え、安全の確保を優先すべきであるが、どのように対応しているか伺う。	いじめ事案では、被害者に対しては、カウンセラーや養護教諭によるカウンセリングを行うなど、心のケアを最優先にするとともに、安心、安全が確保できる学校づくりに努めている。 加害者に対しては、指導をしっかりと行い、被害者と加害者が校内で顔を合わせることなく過ごせるようにするなど、被害者が安心して学校に登校できる体制を整えている。 それでもなお、被害者が登校に不安を感じている場合には、学校と保護者とが話し合い、その結果、自宅学習という方法もとっている。
	「いじめ」によって不登校になった場合、安易に「適応指導教室」を勧めるなど不十分な対応になっていないか伺う。	先ほども答弁したように、まずは登校できるよう被害者の心のケアを最優先とし、カウンセリングを行うなど、安心、安全に努め、それでも被害者の状況により復帰が難しく、学校外での学習を本人・保護者ともに希望する場合は、学校復帰のステップの場として、一定期間に教育相談指導学級への通級を紹介するなど、状況に応じて柔軟な対応をとっている。
	本人の気持ちも尊重し、よりよい環境で学ぶための、医療費や通学費を含む予算と体制を保障すべきだがどのようにになっているのか伺う。	本市では「いじめ」を原因としたメンタル面の医療費や教育相談指導学級等への通学費の補助の制度はない。
	「いじめ」加害者に対しては徹底した措置とケアを行うべきで、加害者が立ち直ることを支える愛情が欠かせないが、どのようにされているか伺う。	「いじめ」加害者には、いじめを行ってしまった事実をしっかり受け止めさせ、反省をさせるとともに、本人が抱えている悩みやストレスへのケアも行いながら、その後の生活について正しい判断と行動ができるよう、本人や保護者に対して担任やカウンセラーによる個別相談や家庭訪問による支援を行っている。
	児童相談所などの専門機関、臨床心理士や医師等の専門家、被害者団体などと連携することが大切だと考えるが、どのようにされているか伺う。	児童相談所や警察、フリースクールなどの関係機関とは、不登校対応連携プロジェクト会議など、定期的な情報交換の場を設定し、日頃から連携を図っている。

関野隆司	子ども達が安心して育つ、小田原市の教育について	教育長	いじめに関するアンケートの内容や方法を見直すべきと思うが、見解を伺う。	アンケートについては、県教育委員会が設問項目や改修方法について検討及び見直しを7月に実施する予定であり、本市でも見直してまいりたい。
		教育長	カウンセラーの増員はどのようにされるのか伺う。	スクールカウンセラーは、県配置の非常勤職員であることから、先ほども答弁したように、市教育委員会としても国・県に増員要望を働きかけているところである。
		教育長	「いじめ」問題の研修はどのようにされているのか、伺う。	「いじめ」問題の研修については、教職員向けの人権研修会や児童・生徒指導担当者研修会、初任者研修会や経験者研修等で行っている。 また、各校においては、校内研修会や地域での集会を通して教職員、家庭、地域と連携した研修を行っている。
木村信市	おだわらっ子の約束に関して	教育長	「おだわらっ子の約束」のうち、「どんな命でも大切にします」と「悪いことは悪い」と言える勇気を持ちます」について、どのような教育が行われているか伺う。	まず、命を大切にすることを育てる教育については、道徳の時間を要として教育活動全体の中で行っている。 命はかけがえのないものであり、自他の生命を尊重する心を育成するために、助産師や被災体験者などの様々な講師を招いての「いのちの授業」や「人権移動教室」等を行っており、人としての生き方や命の大切さについて考える学習の場となっている。 また、動植物の育成などの体験をとおして、命の大切さを実感できるように取り組んでいる。 次に、「悪いことは悪い」と言える勇気を育てるためには、仲間づくりの学習プログラムを取り入れたり、生活目標や行動目標を設定したりして、ルールやマナーを守ること、自らを律しつつ、自分の言動に責任を持つことの大切さを学ばせることにより、善悪の判断が正しくできる子どもの育成に取り組んでいる。
		教育長	この数年の暴力行為のうち、被害者が病院に入院を余儀なくされたケースは何件あるか伺う。	過去3年間において、教育委員会に報告のあった暴力行為については、被害者が入院にいたるケースは発生していないが、今年度に入って、生徒同士のトラブルがあり、暴力を受けた生徒が検査のために入院したケースが1件発生している。
		教育長	被害者が入院を余儀なくされたケースが発生した場合、学校での保護者説明や教育委員会での報告はどのようにされているか。また、対応策の基準(マニュアル)はあるか伺う。	被害者が入院するような暴力行為が発生した場合には、教育委員会へ報告するとともに、保護者への説明を行うことになっている。 暴力行為に対しては、各校で作成している危機管理マニュアルに基づいて対応策をとっており、保護者に対しては、PTA本部役員や教育委員会と連携を図りながら、緊急保護者会等を開き、事件の概要と今後の防止策等について説明をし、理解と協力を求めていくこととしている。 また、教育委員会定例会での報告については、学校から教育委員会事務局に報告があったものを対象とするが、暴力行為の発生状況や被害状況を鑑みて判断している。

※ 議案関連質問 (文化部)

議員	項目	答弁	質問要旨	答弁要旨
奥山 孝二郎	議案第55号 平成25年度小田原市一般会計補正予算(款) 10 教育費(項) 5 社会教育費	市長	清閑亭等の歴史的建造物について、今回の補正予算に計上した事業内容はどのようなものか。	<p>清閑亭については、平成23年度に策定した改修計画に基づき、老朽化した雨樋や屋根の改修、蔵等の電気工事、雨水排水工事、蔵の内装工事等を行うものである。</p> <p>小田原文学館については、本館及び白秋童謡館の今後の保存管理活用計画を策定するため、実測図を作成するとともに、劣化の進行状況及び破損箇所等を調査するものである。</p> <p>松永記念館については、平成23年度に実施した基本設計に基づき、老櫓荘及び葉雨庵等の改修整備、本館の改修・整備のための基礎調査としての2階バルコニーの強度調査、及び地盤調査等を行うものである。</p>
		部長	清閑亭が運用を開始した平成22年からの来館者数の推移について伺いたい。	<p>清閑亭の来館者数は、公開を開始した平成22年度が6,887人、23年度が15,969人、24年度が20,777人と、年々増加している。</p> <p>平成22年度は6月から公開を開始し、土日のみの開館であったのに対し、23年度以降は火曜日の休館日以外は基本的に毎日開館するとともに、24年度からは、市が運営を委託している小田原まちづくり応援団による企画事業や、小田原文学館・松永記念館との連携事業等が功を奏し、来館者数は大幅に増加している。</p>
		部長	小田原文学館の土地について、現在、本市が所有している部分と今後、買戻予定の土地の部分の面積及び割合について伺いたい。	<p>小田原文学館の土地6,120.72㎡について、本館のある本市所有の部分の面積は4,364.86㎡ 割合は71.3%である。白秋童謡館がある土地開発公社所有の部分について、平成25年度に買戻し予定の面積は1,407.37㎡ 割合は23%、平成26年度に買戻し予定の面積は348.49㎡ 割合は5.7%である。</p>
		部長	郷土文化館費の歴史的建造物維持保全等調査費(の対象)はどのような建物か。	<p>今回の調査は、特定の建造物を調査するのではなく、歴史的建造物の維持保全のための仕組みづくり等について調査するものである。</p>

※ 一般質問（文化部）

議員	項目	答弁	質問要旨	答弁要旨
木村正彦	土地利用の適正化について	市長	郷土文化館及び市立図書館の跡地利用について	郷土文化館は昭和20年、市立図書館は昭和34年の建築であり、いずれも老朽化が進み、来館者の安全確保や貴重資料の保全等の面からも、施設の更新が重要な課題となっている。 両施設の所在する場所は、ともに国指定史跡内であることから、「史跡小田原城跡本丸・二の丸整備基本構想」の中で、南曲輪として整備していくため、史跡外へ移転すべき施設と位置付けられており、現在、それぞれ設備・機能面での充実を図る形で、史跡外へ移転する方向で検討を進めているところである。
木村信市	嚶鳴（おうめい）協議会について	市長	本市が嚶鳴協議会に加盟したきっかけは何か。加盟に至る経緯を教えてください。	平成19年7月、愛知県東海市の発案の元、ふるさとの先人を活かした、まちづくり、人づくりを目指す全国の自治体が集う形で、東京で第1回嚶鳴フォーラムが開催された。二宮尊徳翁の生誕地である本市では、この東海市の呼びかけに応じ、同フォーラムに参加するとともに、本市において視察及び講演会を実施している。 その後平成20年6月、この取り組みを継続的に行うことを目的に、嚶鳴協議会が結成された。本市は、設立当初から同協議会に加盟している。
大村学	史跡小田原城跡調査・整備委員会植栽専門部会の議論の進捗について	市長	植栽専門部会で「史跡と緑の共生」を考慮することは意義があり、史跡や植物に詳しい専門家の意見を受けて「共生」を目指した作業を粛々と進めるべきと考えるが、市長はどのように考えるか。	ご承知のとおり、小田原城址公園の植栽について、「史跡と緑の共生」を目指した議論をすすめている史跡小田原城跡調査・整備委員会植栽専門部会において、御用米曲輪の北東土塁上のクスノキ等植栽の取扱いについて一定の結論が出た。今回、その結果として「平成25年度の第1段階の実施計画」に基づき、土塁上のクスノキ8本の伐採とその他のクスノキの枝下しをし、常緑樹の補植を実施することとした。 この合意に至るには、市民の代表の部会員と史跡や緑について専門性の高い知識をもつ部会員の方々のご尽力が欠かせないものであった。 今後とも、引き続き専門部会での議論を踏まえて、事業内容の周知を図りつつ整備を進め、御用米曲輪を素晴らしい姿として公開できるよう努めてまいります。

